

## 会議結果報告書

1. 会議名 令和3年度 第4回 印西市環境審議会
2. 日時 令和4年2月3日(木) 10:00~11:30
3. 場所 印西市役所付属棟 24・25 会議室
4. 出席委員: 岩井会長、丹澤委員、岩井委員、小川委員、湯浅委員  
事務局: 土屋環境経済部長、環境保全課 飯島課長、海老原課長補佐、黒田係長、清田主任主事
5. 傍聴者 5名
6. 配布資料
  - ・会議次第
  - ・資料1 第3次印西市環境基本計画(案)
  - ・資料2 第3次印西市環境基本計画(案) 市民意見公募手続き(パブリックコメント)の結果
  - ・資料3 第3次印西市環境基本計画の検討経過
  - ・答申(案)
7. 内容
  - (1) 開会
  - (2) 会長挨拶
  - (3) 議題
    - ①第3次印西市環境基本計画(案)について  
会長: 議題①第3次印西市環境基本計画(案)について、事務局より説明をお願いします。  
一事務局より、第3次印西市環境基本計画(案)について説明—  
事務局: 「資料2 第3次印西市環境基本計画(案) 市民意見公募手続き(パブリックコメント)の結果」に多く寄せられた意見について、追加説明させていただきたい。  
多く寄せられた意見とは、ゼロカーボンシティ宣言に関する記載を計画内に追加すべきというもので、「資料1 第3次印西市環境基本計画(案)」p93の通り、印西市は都心と成田空港の中間位置にあるという交通利便性から、大型商業施設や物流施設、データセンターなどが立地し、多量の電力が使用されることが想定される。一方で、再エネ電力が使用されることも考えられ、本施策や取組を具現化するにあたり、市民・事業者・行政と連携を図る枠組みづくりや状況注視、情報収集を進め、宣言の時期については検討していきたいと考えている。  
会長: 議題①第3次印西市環境基本計画(案)について、何かあればお願いします。  
委員: 「資料2 第3次印西市環境基本計画(案) 市民意見公募手続き(パブリックコメント)の結果」のNo3において、2行目「実現に努めます」を「実現を目指します」に変更したとあるが、内容的に大きく変わらない印象を受ける。どのよう

な意図による変更か。

事務局:「努めます」という表現に前向きでない印象があり、「実現に向けて精一杯実施する」という意味合いを込めて表現を変更させていただいた。

委員:「資料1 第3次印西市環境基本計画(案)」p74「台風15号による市内の被害写真」にビニールハウスが損壊した写真が掲載されているが、崖のコンクリート舗装が崩れた写真にも見える。関係者以外には分かりにくいと思われるため、注釈を記載するなどの工夫をされたい。また、p69「市内小学校の屋上に設置された太陽光発電設備」に勾配のない屋根に設置された太陽光パネルの写真が掲載されている。台風など降雨により、太陽光パネルが浸水する恐れについて懸念されることから、市内公共施設の屋根については、日本建築のように勾配のある屋根としてはどうか。

事務局:p74の写真については工夫をさせていただきたい。p69については、ご意見として頂戴させていただきたい。

会長:太陽光パネルは、強度計算の上、問題なく設置していると思われるが、最近は異常気象による安全性も懸念されるため、十分に配慮されたい。

委員:「2050年カーボンニュートラル」を宣言するための時期について、委員会、意見聴取の機会などの検討プロセスをどのように設けるつもりか。計画策定後は庁内だけで進むのか。

事務局:環境施策を進める上で、市民・事業者・審議会のご意見を伺いながら進めさせていただきたい。

委員:社会情勢に応じて見直すという文言が多くあるが、その時期にあることをどのように審議するのか。市役所だけでは難しく、社会情勢の変化への対応は民間企業が先行しており、市は後から追いかけていく状況である。また、p94「徹底的なエネルギー管理の実施」に「普及に向けた情報提供を行います」やp95「バイオマス・その他未利用エネルギーの活用促進」に「バイオマスエネルギーの活用に向けた調査・研究を行います」、「未利用エネルギーを新たなエネルギー源として活用するため、関係機関と協議・検討していきます」とあるが、これらは文章にするだけでなく、実施プロセスや外部のチェック体制を担保して、しっかりと実施されたい。

会長:95P「バイオマス・その他未利用エネルギーの活用促進」については、前回の会議でも触れたが、県内唯一の事例である市原市のバイオマス発電施設の集材状況や稼働状況を踏まえて「調査・研究を行います」という表現にされたいと、私から事務局へ打診した経緯があったことを追加説明させていただく。

事務局:「資料1 第3次印西市環境基本計画(案)」p112(1)印西市環境審議会に「本計画の推進に関する事項、その他市の環境の保全に関する基本的事項について、多面的・専門的に調査審議します」としている。また、市民・事業者により構成さ

れる(2)印西市環境推進会議に「実践的な取組の検討や意見交換、環境情報の発信などを行い、市民・事業者の取組を推進します」としている。また、p114「進行管理のしくみ」(2)取組の点検・評価及び見直しに「『印西市環境審議会』において、施策の取組状況や目標の達成条件を点検・評価し、意見を取組の改善に活かすとともに、『印西市環境白書』を毎年度作成し、市民・事業者などに公表することにより、各主体の参加のもとで進捗状況の点検・評価を行います」としている。市では毎年印西市環境白書を作成しており、計画に掲げられ取組について進行管理を行い、その内容を審議会に報告し点検・管理を実施していきたい。

会 長: 関連情報について共有させていただきたい。「木の駅プロジェクト」という林地残材など未利用木の有効利用を目的とするプロジェクトの事例が千葉県に一か所ある。令和3年度は台風風倒木処理を終えた関係もあり、集荷目標1000tに対し約200tしか集まっていない。バイオマス発電に関連する参考情報として報告させていただいた。

会 長: 他にご意見なければ、本日の意見を踏まえ修正した第3次印西市環境基本計画を、当審議会において妥当と判断して宜しいか。

委 員: 異議なし。

会 長: それでは、第3次印西市環境基本計画は妥当と判断したい。議題②その他について事務局より説明を依頼したい。

#### ②その他について

##### —事務局より、答申(案)について説明—

会 長: 答申(案)について何かご意見があればお願いします。

委 員: 「(3)環境情報の周知にあたっては、～次世代を担う子どもたちに自然や文化・歴史を大切にすることを養うため」とあるが、マブチモーターと県道の間には排水路があり竜腹寺・中根を通り印旛沼へ流れているが、近隣の田んぼは耕作放棄され、人が入れないほどに荒れている。自然のままにし過ぎるのも問題であり、今のうちに手を加えるなどの対応をされたい。

事務局: 内容について確認させていただきたい。

委 員: 竜腹寺近くの谷津田にて、農業生産法人による農地造成工事に関する説明会があったと聞いている。農地の埋立てということで内容について懸念される。

会 長: 農地の埋立ては県が許認可権を有しており、印西市が単独で干渉することはできないが、必要な場合は農政課・農業委員会と協力して対応されたい。

事務局: 十分注意して監視しており、ご安心いただきたい。

会 長: 必要に応じて農業委員会の推進委員にも注視するよう伝えられたい。

委 員: 「資料1 第3次印西市環境基本計画(案)」p64に記載があるとおり、印西市は昔からグリーンインフラに恵まれた地域である。答申(案)に「『印西らしさ』を大切にしたい取組を実施する」においては、グリーンインフラを十分に生かしてほ

しい。グリーンインフラの活用にあたり、どのような産業を興すか、あるいはどのように産業を組み合わせるかということが印西市の環境保全都市としての在り方に関わってくると考える。例えばニュータウン地区においては、データセンターや物流センターの電力消費を行政が単独で賄うことは難しいが、民間の環境関連企業を誘致することで、その地域で賄うことも考えられると思う。そうすることで、市民の意識がかなり変わってくると考えられる。答申（案）はこのままでも良いが『印西らしさ』を大切にしたい取組を実施する」ことに関する付帯情報として、裏側に意識付けをして欲しい。

事務局：貴重な意見として今後の参考とさせていただきたい。

会 長：他にご意見ないようなので、（案）の内容で答申として宜しいか。

委 員：異議なし。

会 長：異議なしということで、事務局と調整し、答申とさせていただきたい。

事務局：今後、2月9日（水）に会長より市長へ答申いただくことを考えている。答申の流れについて宜しいか。

委 員：異議なし。

会 長：異議なしということで、本日の議事をこれで終了とする。進行を事務局にお返す。

#### (4) その他

事務局：現行計画と同様に第3次環境基本計画の資料編に環境審議会委員のお名前を記載したいが宜しいか伺いたい。

委 員：異議なし。

事務局：今後は、2月9日（水）に会長から市長へ答申をいただいた後、計画の中身については再度確認を行い、3月中に完成させることを予定している。事務局からは以上であるが、その他として委員から何かあるか。

会 長：遊休農地や未利用森林関係について、行政から所有者に対して管理を徹底するようお願いされたい。

事務局：他にないようなので、令和3年度第4回印西市環境審議会を終了とする。

以上

令和3年度第4回印西市環境審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和4年 3月 9日

印西市環境審議会 委員 岩井 とし子

印西市環境審議会 委員 小川 勉